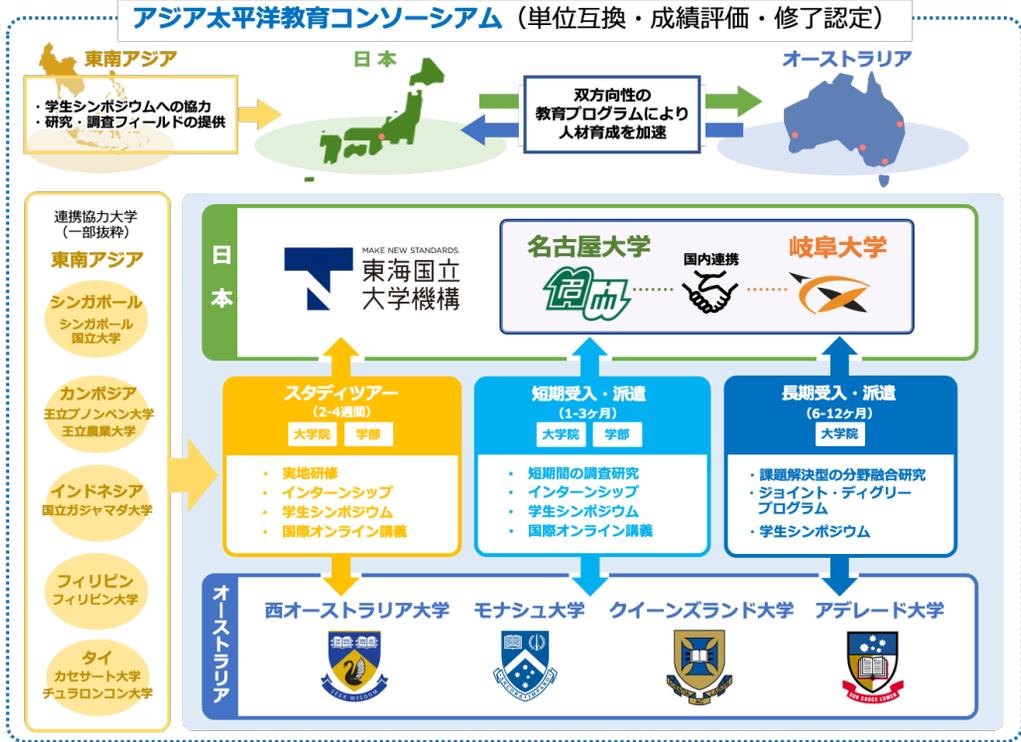


# 大学の世界展開力強化事業(2022年度選定) 名古屋大学・岐阜大学 取組概要

## 【事業の名称】(選定年度2022年度)

ポストSDGs時代の経済安全保障に貢献できる自律協働型国際プロフェッショナル人材育成

## 【交流推進事業の概要】



## 【交流プログラムの概要】

本事業は、本学ならびに国内連携大学である岐阜大学、上記オーストラリアの各大学の学生を対象に、スタディツアー(2-4週間)、短期受入・派遣(1-3カ月)、長期受入・派遣(6-12カ月)教育プログラムを実施する。いずれのプログラムにおいても、インターンシップ、国際オンライン講義、学生シンポジウムを実施。学生シンポジウムでは、日豪の学生とともに、東南アジアの学術協定校にも参加を呼びかけ、世界におけるポストSDGs課題の認識、各分野の専門的知識や様々な技術や情報に加え、文理の枠を超えた分野横断的な知識を駆使し、課題解決に取り組む国際共同教育を提供する。

## 【本事業で養成する人材像】

学際的研究志向とグローバル(俯瞰的かつ複眼的)な視点を持ち合わせ、その成果を社会へ還元し共有する能力を持つ「ポストSDGs時代の経済安全保障に貢献できる自律協働型国際プロフェッショナル人材」を養成する。

## 【本事業の特徴】

名古屋大学は、2020年4月より岐阜大学と法人統合して国立大学法人東海国立大学機構を設立。本事業においても、両大学の特色を活かし、大学・地域・産業界が協働し、スタディツアー、学生の短期受入・派遣および長期受入・派遣、学生シンポジウムを実施する。本交流プログラムで連携を行う海外相手大学とは、既に学術交流協定を締結しており、教育研究の連携を経験し、信頼関係の構築とともに多くの人材交流を進めてきている。本事業により本学の新たな国際化戦略に基づく学生交流プログラムを展開し、強固な連携体制の構築を進める。

## 【交流予定人数】

|    |                               | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 |
|----|-------------------------------|------|------|------|------|------|
| 派遣 | 実際に渡航する学生                     | 6    | 13   | 13   | 10   | 9    |
|    | 自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生 | 135  | 138  | 138  | 138  | 138  |
|    | 実渡航とオンライン受講を行う学生              | 8    | 12   | 12   | 12   | 12   |
| 受入 | 実際に渡航する学生                     | 9    | 10   | 10   | 11   | 10   |
|    | 自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生 | 265  | 265  | 265  | 265  | 265  |
|    | 実渡航とオンライン受講を行う学生              | 6    | 7    | 7    | 7    | 7    |